

ブランデンブルク協奏曲6番、管弦楽組曲2番

珠玉の古楽オーケストラ

コンチェルトの夕べ Vol.2

ヴィア・ガレリア10周年記念 第2弾



折口 未桜



鳥生 真理絵



国枝 俊太郎



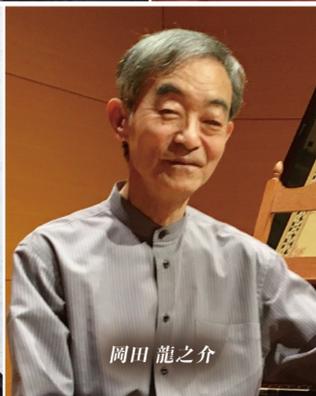
小野 萬里



加藤 久志



櫻井 茂



岡田 龍之介



春木 英恵



高橋 弘治

2026
9月8日 火 開場 18:30
開演 19:00

五反田文化センター 音楽ホール

全席自由

チケットレス・事前現金振込・完全予約制

¥5,500(税込) / ペア ¥10,000(税込)

<https://pia.jp/>



- 【C. グラウプナー】
序曲 ヘ長調 GWV447
- 【G.P. テレマン】
リコーダー協奏曲 ヘ長調 TWV51:F1
- 【J.S. バッハ】
ブランデンブルク協奏曲 第6番 変ロ長調 BWV1051
管弦楽組曲 第2番 口短調 BWV1067 他

都合により曲目の一部が断りなく変更となる場合がございます、ご了承ください。



JR山手線・都営浅草線「五反田駅」A1出口 徒歩15分
東急池上線「大崎広小路駅」徒歩10分、東急目黒線「不動前駅」徒歩7分

主催：(一社) VIA GALLERIA

公演に寄せて

2026年ヴィア・ガレリア創立10周年記念第2弾。歴代ヴィア・ガレリアの古楽ステージの主演を彩った、いずれも古楽界を代表する第一線の名人たちが集う一夜限りの夢の古楽オーケストラ! 今回は、バロック・ヴァイオリンに小野萬里氏、チェンバロに岡田龍之介氏を迎えた編成で、折口未桜・加藤久志両氏のヴィオラ・ダ・ガンバ実力派を揃えたブランデンブルク協奏曲第6番に加え、双璧の管弦楽組曲より第2番をお届けします。リコーダーの音色爽やかなグラoupナーの序曲に、テレマンのリコーダー協奏曲と、コンチェルト編成の名曲が目白押しのプログラムです。腕自慢の古楽器奏者勢揃いで映える充実ステージは必聴! 心行くまでお楽しみください。

国枝 俊太郎

フラウト・トラヴェルソ、リコーダー



リコーダーを安井敬、フラウト・トラヴェルソを故 中村忠の各氏に師事。これまで東京リコーダーオーケストラ、ルネサンスフルート・コンソート「ソフィオ・アルモニコ」のメンバーとして数々のコンサートに出演、CD録音も多数。2018年開催の「東京・春・音楽祭」において、ロシアの世界的ピアニスト、コンスタンチン・リフシツと共演する。現在はバロック室内楽を中心に、古楽器オーケストラによる数々の演奏会に出演するなど、幅広く活動している。バロックアンサンブル「クラングレーダ」「ムジカ・レセルヴァータ」メンバー。

鳥生 真理絵

コンサートミストレス**、バロック・ヴァイオリン、バロックヴィオラ



桐朋学園大学音楽学部、同大学院大学を卒業後渡欧。ブリュッセル王立音楽院モダン・ヴァイオリン科修士課程を優等で、同音楽院古楽器科修士課程を最優等賞付で卒業。在学中よりベルギーの古楽アンサンブルの公演に定期的に参加し演奏活動を行う。2021年末、完全帰国を機に茨城県に拠点を置き、母国での活動を再開し活動の場を広げている。2024年からはJ.S. バッハの無伴奏リサイタルを日本各地で開催し好評を得る。古楽四重奏団「AYAMEアンサンブル・バロック」チェンバロ奏者岡本麻見との二重奏「デュオ・イン ヴェンツィオーネ」メンバー。マリロワゾー音楽室主宰。https://www.marietoriu.com

**テレマン リコーダー協奏曲、バッハ ブランデンブルク協奏曲6番

折口 未桜

ヴィオラ・ダ・ガンバ



上野学園大学短期大学部コントラバス専門を卒業後、上野学園大学ヴィオラ・ダ・ガンバ専門3年次へ編入し2015年に卒業。コントラバス、ヴィオラ・ダ・ガンバともに櫻井茂氏に師事。フィリップ・ピエロ、ジョシュ・チャーナム、ケース・ブツケ、ヴァルター・ファン・ハウヴェ各氏のマスタークラスを受講。これまでに「ヴィオラスベース」、「東京・春・音楽祭」、「新国立劇場 ジュリオ・チェーザレ」に出演。様々なアンサンブルと共演するほか、通奏低音奏者としても多くの演奏会で活動している。現在上野学園楽器研究室に勤務。PRISM consort of viols、アンサンブル30メンバー。

高橋 弘治

バロック・チェロ



桐朋学園大学卒業、ブリュッセル王立音楽院修了。シグスヴァルト・ウイケン氏率いる「ラ・プティットバンド」を経て、現在は古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」の中心メンバーとして活動。バロック・チェロや5弦チェロ・ピッコロを操り、通奏低音奏者として室内楽やオーケストラで活躍するほか「J.S. バッハ無伴奏チェロ組曲」全曲演奏会などのソロ活動にも積極的に取り組んでいる。2025年秋にはソウルで「イル・ガルデーノ」とし、J.S. バッハ「音楽の捧げ物 BWV1079」全曲演奏会に出演。海外の著名アーティストとも共演を重ねている。

岡田 龍之介

チェンバロ



慶應義塾大学、東京藝術大学卒業、藝大大学院修了。音楽学を角倉一朗、チェンバロを有田千代子、渡邊順生各氏に師事。全国各地で演奏活動を行い、国内外の優れたバロック奏者との共演を通じてアンサンブル経験を深める。韓国での公演も多い。最近では「ザロモン室内管弦楽団」や「Ars Nova新潟」の指揮者を務める等、指揮活動にも力を注ぐ。第13、23回山梨古楽コンクール審査員。ソロCD「銀色の響き」(レコード芸術誌準特選盤)をはじめこれまで12枚のCDをリリース。都留音楽祭講師(2017)、洗足学園音楽大学講師(2022)。古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」主宰。FM鴻巣「クラシックの散歩道」パーソナリティ。日本チェンバロ協会前会長。

Profile

小野 萬里

コンサート・ミストレス*、バロック・ヴァイオリン



東京芸術大学卒業。在学中にバロックヴァイオリンを知り、古楽器のアンサンブルを始める。1973年ベルギーに渡り、シグスヴァルト・ウイケンに師事。国内では来日したクルト・エックヴィルト、F.ブリュッヘン、トン・コープマンと、また日本の古楽パイオニアである故多田逸郎、故大橋敏成、小林道夫と共演し、研鑽を積んだ。1980年代、大規模な曲が演奏されるようになると、東京・バハ・モーツァルトオーケストラ、バハコレギウム・ジャパン等に参加、又ドイツ在住のヴァイオリン奏者木村三穂子と1999年Due Canti を結成、内外で演奏した。現在ムジカ・レセルヴァータメンバー。弦楽の集まりsonore cordiを指導している。

*グラoupナー 序曲、バッハ 管弦楽組曲2番

春木 英恵

バロック・ヴィオラ



東京藝術大学古楽別科バロックヴァイオリン専攻修了。東京音楽大学楽器科ヴィオラ専攻卒業。在学中特待生に選抜され同大学研究科修了。2004年ドイツ・クワッケンブルク国際コンクールヴィオラ部門第2位。国内外のライヴや音楽祭、レコーディングに参加し、室内楽・オーケストラ・ミュージカル等幅広く活動中。オリジナル楽器ではレ・ポアード、エクス・ノヴォ、プロムジカ使節団をはじめ様々な文化公演に出演。現在 公財)千葉交響楽団ヴィオラ奏者。ウェブサイト https://hanaeharuki.com/

加藤 久志

ヴィオラ・ダ・ガンバ



洗足学園音楽大学・ジャズコースをベース専攻で卒業、同大学大学院修士課程・弦楽器コースをコントラバス専攻で修了。コントラバスを藤原清登氏に、ヴィオラ・ダ・ガンバを福澤宏、武澤秀平、小池香織の各氏に師事。2015年、フランスのニース夏期国際音楽アカデミーにてディプロマを取得。マリアンヌ・ミュラー氏のマスタークラスで学ぶ。これまでに藍原ゆき、中野哲也、ジョシュ・チャーナム、トーマス・バエテ、上村かおりの各氏のレッスンを受ける。2019-2020年、日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会・会報担当理事を担当。楽器は他に、エレクトリック・ベース、コントラバスでも演奏活動を行っている。TJK音楽教室ヴィオラ・ダ・ガンバ講師。

櫻井 茂

ヴィオローネ



学習院大学を経て東京芸術大学卒業。在学中は藝大・バハ・カンタータ・クラブにおいて小林道夫氏の薫陶を受ける。一方ヴィオラ・ダ・ガンバを大橋敏成、ローレンス・ドレフュス両氏に師事。独奏者として国内各地及びヨーロッパ、アメリカ、韓国等で活動。L.ドレフュス主宰のコンサート「PHANTASM」には1994年の創設プロジェクトに参加し度々客演。ヴィオローネ奏者としてはバハ・コレギウム・ジャパン等の古楽アンサンブルに参加。東京藝術大学、高知大学、慶應義塾大学非常勤講師、延世大学音楽研究所古楽専門課程特別招聘教授、上野学園大学准教授を経て上野学園短期大学楽器研究室客員研究員。ヴィオラ・ダ・ガンバトリオ「PRISM consort of viols」主宰。

お申込み方法



[チケットぴあで申込]
P-コード: 319762
https://x.gd/Fe3Nu

メール申し込み

info@viagalleria.or.jp

電話申し込み

tel. 045-961-0813 (岡田)

[ホームページ申込画面]
https://x.gd/qqdLI

[現金振込申込]
https://x.gd/9AGky



information

[メール] info@viagalleria.or.jp [電話] 045-961-0813 岡田 [ホームページ] http://viagalleria.or.jp/